

助産学特論

単位数：2単位

○橋本 美幸：臨床看護学講座准教授

1. 科目の教育方針

女性と家族のライフサイクル各期における健康問題、セクシュアリティ、リプロダクティブヘルス/ライツの現状と課題を理解し、対象に必要な援助を追求できる能力を培う。この学びを通して助産師として対象の尊厳と権利の尊重した専門職的倫理を理解し、助産師の責務と規範を学ぶ。

2. 教育目標

- 1) 助産の基本概念を理解し、助産師としてのアイデンティティ確立の動機とする。
- 2) 助産師の専門職性を理解する。
- 3) 助産師と倫理について理解し、助産師の基本的態度について考えることができる。
- 4) リプロダクティブヘルス/ライツの背景と現状を理解し、今日的課題について考えることができる。
- 5) 女性と家族の健康を支援するための研究・実践への理解を深め、ウィメンズヘルスにおける助産ケアを追究する。

3. 教育の方法、進め方、評価等

【方法と進め方】

講義および学生によるプレゼンテーション、討論によって進める。

【評価】

筆記試験、プレゼンテーション内容、レポートにて総合的に評価する。

4. 使用テキスト、参考文献等

- 1) 我部山キヨ子編：助産学講座 1 基礎助産学[1] 助産学概論，医学書院
- 2) 我部山キヨ子編：助産学講座 2 基礎助産学[2] 母子の基礎科学，医学書院
- 3) 福井トシ子編：[新版]助産師業務要覧 I 第3版 基礎編，日本看護協会出版会
- 4) 福井トシ子編：[新版]助産師業務要覧 II 第3版 実践編，日本看護協会出版会

5. 教育内容

回	内 容	講師
1	助産の概念 1	橋本
2	助産の概念 2	橋本
3	助産師の職務と法的根拠	橋本
4	助産師の業務範囲と法的根拠	橋本
5	助産師の必須能力 1	橋本
6	助産師の必須能力 2	橋本
7	助産師に求められる役割と能力1 周産期医療、母子保健の現状と課題	橋本
8	助産師に求められる役割と能力2 リプロダクティブ・ヘルス・ライツ	橋本
9	助産師に求められる役割と能力3 社会・家族の中の暴力におけるジェンダー分析	橋本
10	助産師に求められる役割と能力4 虐待	橋本
11	助産師に求められる役割と能力5 思春期、成熟期、更年期に見られる健康問題	橋本
12	助産師に求められる役割と能力6 助産師教育の変遷と課題	橋本
13	助産師の職業倫理、生命倫理	橋本
14	助産師の専門性と IPW	橋本
15	助産師の課題と展望	橋本